

「仙台市交流人口ビジネス活性化戦略」推進に係る体験プログラム発信Webシステム
構築・運用保守業務 企画募集要項

「仙台市交流人口ビジネス活性化戦略」推進に係る体験プログラム発信Webシステム構築・運用保守業務を委託する事業者を公募型企画提案（プロポーザル）方式により、すぐれた提案及び能力を有し最も確と判断される事業者を選定するために必要な事項を定めるものである。

1 募集事項

(1) 案件名

「仙台市交流人口ビジネス活性化戦略」推進に係る体験プログラム発信 Web システム
構築・運用保守業務

(2) 事業目的

交流人口の拡大と地域経済の活性化に向けて、本市の観光資源を活用した様々な体験プログラム等をデータベースとして登録し、検索から申込まで一体的に行うことができる、旅行者や旅行会社向けのプラットフォームとなる Web システムの構築及び運用保守を行うもの。

(3) 契約期間

契約締結の日から平成 32 年 3 月 31 日まで

(4) 予定価格

5,000,000 円（消費税及び地方消費税の額を含む。）を上限とする。

(5) 契約の相手方の選定

本事業は、公募による企画提案を募集し、優れた提案及び能力を有し最も確と判断される事業者を選定し、契約予定者とする。

(6) 業務内容

別紙仕様書（案）のとおり

(7) その他

本件は、事業実施年度の前年度に行う契約準備行為のため、正式決定は平成 31 年 4 月 1 日に平成 31 年度の予算が発効した際となる。

2 応募資格

仙台市競争入札参加資格者名簿に登録されている者又は次に掲げる要件を全て満たすものでなければならない。

(1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 第 1 項各号に該当する者でないこと

※「地方自治法施行令第167条の4第1項各号に該当する者」とは次に掲げる者をいう。

- ① 契約を締結する能力を有しない者
- ② 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第32条第1項各号に掲げる者

(2) 営業に関し、関係法令に基づく許可・登録等を受けていること

(3) 仙台市に本店又は支店がある場合は、仙台市から課税されている市民税、固定資産税、軽自動車税、特別土地保有税、事業所税及び都市計画税を滞納していないこと

- (4) 消費税及び地方消費税について滞納のないこと
- (5) 仙台市暴力団排除条例第2条第3号に規定する「暴力団員等」でないこと
- (6) 仙台市入札契約暴力団等排除要綱別表に掲げる措置要件に該当しないこと（暴力団等との関係を有しないこと）

3 スケジュール（予定を含む）

- (1) 企画提案募集開始 平成31年3月20日（水）
- (2) 企画提案書作成等に関する質問受付期限 平成31年3月28日（木）
- (3) 企画提案書作成等に関する質問への回答期限 平成31年4月 2日（火）
- (4) 企画提案書の提出期限 平成31年4月 9日（火）
- (5) プレゼンテーションおよび審査委員会の実施 平成31年4月17日（水）
- (6) 選考結果の通知 平成31年4月18日（木）

4 応募にあたっての質問および回答

- (1) 受付期限
平成31年3月28日（木）17時まで
- (2) 受付方法
質問項目等を質問書（様式第1号）に記載し、電子メールで提出すること。電話、FAX、持参等は認めない。電子メール送信後、電話で観光課にメール着信を確認すること。
- (3) 提出先
仙台市文化観光局観光交流部観光課 担当：小沼
電子メール：kei008020@city.sendai.jp
電話：022-214-8259
- (4) 回答方法
回答は、提出された質問を取りまとめて、平成31年4月2日（火）に仙台市ホームページに公表する。個別回答は行わない。

5 企画提案書の提出

- (1) 提出期限
平成31年4月9日（火）17時まで（必着）
- (2) 提出先
〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1（仙台市役所4階）
仙台市文化観光局観光交流部観光課 担当：小沼
電話：022-214-8259
- (3) 提出方法
郵送（書留郵便）または持参
- (4) 提出書類
 - ①応募申込書（様式第2号）
 - ②企画提案書（任意様式）10部
 - ア 提案書の大きさはA4版（A3の折りこみ可）

- ・片面印刷とし、表紙と目次を除き15ページ以内に収めること。
 - イ 以下の内容を必ず記載するようにすること。
 - ・企画の基本コンセプトやテーマを示すもの
 - ・Webシステムの概要や操作主体別の基本機能の概要
 - ・Webシステムのメンテナンス、管理方法
 - ・業務遂行体制（遂行責任者の人選等、委託業務を安定的かつ確実に実施できる体制が整っていることを示すもの）
 - ・工程表（4月20日を契約日とした場合の具体的な実施スケジュール）
 - ・同種または類似の業務の実績
- ※官民を問わず、これまで実施した代表的な事業が分かる資料を提出すること。
- ※過去2年以内に国又は自治体から受注した代表的な事業があれば併せて提出すること。
- ・その他独自提案があれば記載すること

③見積書（任意様式）10部

- ・見積内訳をなるべく詳細に記載すること。
 - ・業務委託にかかる見積金額のほか、3年間のランニングコストについても記載すること。
- ※ランニングコストとは、本コンテンツの運営等について、サーバ管理費等、毎年固定で発生する金額をいう。
- ※提案見積金額はランニングコストを含めた総合的な金額を評価するためのものであり、本業務終了後、3年間のシステム稼働を保証するものではない。

④会社概要（任意様式）10部

⑤市税の滞納がないことの証明書 1部

※「市税の滞納がないことの証明書」は各区役所税務会計課、総合支所税務住民課の窓口にて申請してください。

⑥消費税及び地方消費税に関する証明書〔納税証明書（その3）：未納税額の証明書〕 1部

※所在地（納税地）を所轄する税務署の窓口にて請求してください。

6 プレゼンテーションの実施

- (1) 実施日 平成31年4月17日（水）※時間については、応募者に後日通知する。
- (2) 構成 提案者プレゼンテーション10分以内、質疑5分程度を予定
- (3) 場所 仙台市文化観光局第一会議室（仙台市役所本庁舎4階）
- (4) その他
 - ・プレゼンテーションは、事前に提出した提案書等を基本として実施することとする。

7 業務委託候補者の選考

(1) 審査決定方法

仙台市が設置する審査委員会（非公開）において、プレゼンテーションをふまえ、提案書の内容について（2）の視点から総合評価により審査し、優れていると判断される事業者を選定して業務委託候補者とする。

(2) 評価ポイント

①業務目的との整合性および独自性 (10点)

- ・業務の目的やコンセプトを理解した提案内容となっているか
- ・体験プログラム等の利用促進に繋がるWebシステムとなっているか
- ・他にはない独創性があるか

②システム・技術評価 (20点)

- ・仕様に含まれる基本機能が実現されているか
- ・各利用主体にとって利便性が高く、効果的かつ効率的な機能となっているか
- ・将来の拡張性を考慮した内容となっているか

④業務履行体制の適格性 (5点)

- ・当該事業を遂行する能力、組織体制、人員を有しているか
- ・遂行責任者の人選は適切か
- ・適切なスケジュール、業務履行体制がとられているか

⑥予算額の妥当性 (5点)

- ・提案内容と見積書の整合性がとれており、合理的なものか
- ・ランニングコストにかかる費用は妥当なものか

8 受託候補者の決定通知

- (1) 選定結果については全ての提出者に対して書面にて通知する（平成31年4月18日頃を予定）。
- (2) 非特定理由の開示が必要な場合は、通知日の翌日から起算して7日以内（休日を除く）に、観光課あてに書面（様式は任意）で問合せを行うこと。その翌日から起算して10日以内（休日を除く）に、書面により回答する。

9 提案書作成に係る留意点

- (1) 提案書の作成及び提出等に要する費用は、提出者の負担とする。提出期限後の提出及び再提出は認めない。
- (2) 提案書に虚偽の記載をした場合は、当該提案書を無効とするとともに、虚偽の記載を行った者に対して指名停止を行うことがある。
- (3) 不採用となった提案書は返却する。また、本件選定以外の用途には使用しない。

10 その他

- (1) 受託候補者との初回打合せを下記のとおり行う。
日時 平成31年4月18日（木）午後
※時間については受託候補者決定後に調整する。
場所 仙台市文化観光局第一会議室（仙台市役所本庁舎4階）